

農学委員会 応用昆虫学分科会（第21期・第3回）議事要旨

日時：平成21年9月4日（金） 15：00～17：00

場所：日本学術会議5階 5-A（1）会議室

出席者：上野民夫、木口憲爾、後藤千枝、小林迪弘、嶋田 透、竹田 敏、田付貞洋、鎮西康雄、
長澤寛道、中島裕美子、中筋房夫、沼田英治、藤崎憲治、山下興亜（50音順）
（事務局：小川事務官）

欠席者：磯貝 彰

議 題：

- （1） 前回分科会の議事要旨の承認について
- （2） 第21期1年目年次報告について
- （3） 昆虫科学連合準備委員会の活動状況の報告
- （4） 分科会活動の具体的計画について
- （5） その他

配布資料：

- 資料1 農学委員会 応用昆虫学分科会（第21期・第2回）議事要旨（案）
- 資料2-1 日本学術会議年次報告書（農学委員会の年間報告(20.10～21.9)）
- 資料2-2 日本学術会議の活動状況に関する年次報告 応用昆虫学分科会
- 資料3 「昆虫科学関連学協会連合に関する準備委員会」これまでの経緯について
- 資料4 国際昆虫学会関連資料（金 柄珍教授からのICE2012役員人事に関するメール）
- 資料5 シンポジウムの開催（案）
- 資料6 植物保護シンポジウム「気候変動と農業科学-植物保護を考える-」案内文
- 資料7 植物保護科学連合（仮称）設立へのご協力依頼
- 資料8 日本学術会議の行う国際学術交流事業の実施に関する内規

議 事：

<前回分科会の議事要旨の承認について>

議事要旨（案）に関する意見等の有無の確認ののち、提案の通り承認された。

<第21期1年目年次報告について>

委員長ならびに副委員長より、資料2による年次報告についての説明があった。

また、応用昆虫分科会が所属する委員会である農学委員会が、メーリングリストで日本の展望や年次報告について検討をしている旨説明があった。

<昆虫科学連合準備委員会の活動状況の報告>

委員長よりこれまでの活動概要（連合の名称ならびに規約の原案が作成され、関連学会による検討が行われていること、発足は来年7月頃の見通しであること）の説明があった。

<分科会活動の具体的計画について>

藤崎委員長から、平成 21 年の活動としてシンポジウム開催（資料 5）が提案され、テーマと内容について論議した。分科会 4 役がこの議論をもとに、開催に必要な条件を調べ、具体化を検討することとした。（この後、メーリングリストを通じ日程調整等を行い、12 月 19 日の第 4 回分科会における勉強会としての実施が決定した）。

<その他>

- ・沼田幹事より韓国で開催予定の国際昆虫学会は、韓国の 4 学会から役員が選出され、学会共同による体勢ができつつあることが説明された（資料 4）。
- ・上野委員より植物保護科学連合設立とシンポジウム開催についての説明と応用昆虫学分科会への協力要請があった（資料 5～7）。